

# 東 大 人 緊 急 抗 議 集 会 安 全 保 障 関 連 法 案

## 安保法案 東京大学人緊急抗議集会・アピール

主催： 安保法案東京大学人緊急抗議集会・アピール実行委員会 共催： 戦争法案に反対する東大有志の会・東京大学職員組合

集会： 7月10日（金） 18:45～

東京大学駒場キャンパス 5号館 525教室

佐藤学氏 高橋哲哉氏 スピーチ予定

アピール： 学生・院生・教員・職員・OBOG 対象

“安全保障関連法案の今国会での成立に

反対します” の一点で賛同を呼びかけます

Web・賛同フォーム：<http://todaijinshukai.web.fc2.com/>

メール：[todaijin.shukai@gmail.com](mailto:todaijin.shukai@gmail.com)

# ○呼びかけ趣意書

戦後 70 年が経とうといういま、政府によって日本の国のかたちがおおきく変えられようとしている。日本はどのような道へ進むのか、われわれはその決定的な岐路に立っている。

政府が今国会中にも成立させようとしている「平和安全法制整備法」および「国際平和支援法」は、昨年の閣議決定と今年4月の日米ガイドラインの改定を受け、「切れ目のない」対応という名目のもと、戦争に対して日本がいかなる姿勢をとるのか、その致命的な変更をもたらすものである。この法案に対し、われわれは「安全保障関連法案の今国会での成立に反対する」という一点のもとに共同し行動することを、東京大学のあらゆる構成員に呼びかける。

本法案の争点は多岐に及び、われわれは多くの疑問や危機感をいだいている。憲法改正の手続きを経ぬまま、従来確立されていた自衛隊の最も基礎的なあり方さえ一時の政府の憲法解釈変更と法案の強行採決によって変更する、これは明らかに立憲主義に反するのではないのか？ 法案にあるような後方支援を拡大すれば、自衛隊が本格的な戦闘をおこなうことになるのではないのか？すでに武力行使ではないなどとは言えないのではないのか？ この法案が通れば本当に日本はより安全に近づき国際的な平和にも貢献できるのか？ 疑問は尽きない。国会の審議における政府答弁は政治的責任に応えたものではなく、様々な識者の意見によっても問題は噴出している。われわれはこの法案に対して、抗議の声を上げずにはいられない。

東京大学には、戦前、軍国主義の波に吞まれ、学問の自由を失い、多くの学徒を戦争に動員された痛苦の歴史がある。ふたたびその歴史を繰り返さぬために力を合わせ、平和と民主主義の破壊を止めることは、われらが先人への誓いであり、未来の世代への責任である。今こそ、自らの教育・研究を通じて「世界の平和と人類の福祉」に貢献するという決意（東京大学憲章・前文）を発揮し、全東大人の平和への意思を示すときではないだろうか。

われわれは具体的な実施計画として次のことを提起する。1) 「安全保障法制の今国会での成立に反対する」の一点で結集した東京大学人集会に向けて、その主張にたいする賛同を、東京大学の学生、職員、教員、OBOGの各方面に求め、併せてメッセージを募る。2) 集会においては、各登壇者によるスピーチ、ならびに募集したメッセージを総合した集会アピールを作成し、集会での採択に付す。3) 以上結果を政府、国会議員、メディアに訴え、広範かつ有効な波及をねらう。4) この度のたたかいは8月下旬、場合によれば9月までも延長されうることを考慮し、学生・研究者はその本分たる学業学問の両立も鑑みつつ、7月上旬の集会後も持続した行動をとることを確認する。

いまこそ、われわれはどこから来て、どこへ向かうのか、その問いに向き合わなければならない。法案阻止を確信し、即座に行動を開始してゆきたい。

呼びかけ人（6月29日現在）

上林飛太（理科I類2年）

佐藤大介（法学部3年）

田中慶季（理科I類1年）

望月寿美（法学部4年）

市野川容孝（総合文化研究科教授・社会学）

小森陽一（総合文化研究科教授・日本文学）

外3名

# ○私たちはなぜ集まったか

わたしたちは、日本の国と自衛隊のあり方を根本からかえてしまう、しかもおよそ正当と言えない手続きで立法されようとしている「安全保障法制」に反対するために、何かしたいと集まった東大の有志です（最初に集まったメンバーは学生12人）。

いま国会前などで、学生が続々と抗議に集まっています。大学の先生たちも、「安全保障法案に反対する学者の会」への賛同者が一週間余で7000人を越えるなど、急速に動き始めています。そんななかで自分たちにできることはなんだろうかと考え、東大は東大として、学問の府としてメッセージを発したいと考え、先生方とも相談し、このような集会・アピールを企画することにしました。数百人の規模で成功させたいと考えています。そのために多くの協力が必要です。趣旨に賛同していただける方、ぜひ、実行委員会への参加をお待ちしております。

## ○緊急抗議集会

日時： 7月10日（金）18：45～  
会場：東京大学駒場キャンパス 5号館525教室  
内容：学生・教員・職員・OBOGからのスピーチ  
アピール採択など

佐藤学氏（東京大学名誉教授・学習院大学教授 教育学）  
高橋哲哉氏（総合文化研究科教授・哲学）登壇予定、ほか  
登壇要請中

## ○アピール

アピールに賛同される方は賛同用紙またはWebフォームにご記入ください。お寄せ頂いたメッセージは随時公表します。  
Web： <http://todayjinshukai.web.fc2.com/>

